

別府大学

国語国文学

第54号

銃後文学としての小説「突貫」

—戦時下を生きる生活の諸相と「私」の形象をめぐって—

瓜生清 1

『山城名勝志』と明恵上人伝記

—近世における明恵上人伝記の受容—

野村卓美 18

長崎県五島福江方言の表現文法調査(2)

森脇茂秀 1

左 1

別府大学国語国文学会